

## 巻頭言

かがわ総合リハビリテーションセンター  
センター長 中塚 洋一

かがわ総合リハビリテーションセンター雑誌第5号を発刊できましたことを、大変喜ばしく思います。センター職員の皆さんの頑張りの成果です。今回は、第4号より増えて22題の投稿となっています。最初に豊田由花先生の「胆管細胞癌におけるゲムシタビンによる癌細胞増殖抑制のメカニズム」が掲載されています。治療に難渋することの多い胆管細胞癌増殖に一石を投じる極めて重要な論文です。他の21題は診療部から3題、リハビリテーション部から7題、看護・療育部から5題、地域生活支援部から6題です。年1回開催していますセンター内の研究会での報告や各種の学会、研究会での発表を基に論文としてまとめたものです。診療部の歯科から1題の報告がありますが、本年4月より障害者歯科センターとして今まで以上の数の患者さんの診療を行っています。リハビリテーション部からの論文には、上肢を切断された方への筋電義手操作に関するものや平衡機能計を評価の一助として使ったものなどがあり新しい試みがなされています。看護・療育部はリハビリテーションナースとして、患者さんのみならず御家族にも思いを馳せた取り組みがなされているように感じます。また、福祉部門である地域生活支援部からはIT活用支援、スポーツ教室、相談支援などへの取り組みが報告されています。いずれの論文も興味深く、一読の価値があると考えています。論文の投稿は、それぞれの執筆者にとって自らの業務を振り返り、より良い改善策に繋げるためにも重要なことでもあります。

本誌を発行することはセンター職員のモチベーションの向上に役立ち、センター内の他部署の業務内容をも知ることになります。そしてセンター利用者の皆様への継続的、良質なリハビリテーションの提供は今後の安定的な運営に繋がると考えています。今後ともセンター職員のより一層の奮起をお願いします。

このセンター雑誌をお届けする関係機関、関係者の皆様には、当センターが行っているリハビリテーションへの理解を深めていただく契機になるかと思えます。ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

令和元年 11 月